

第4学年 道徳科学習指導案

1 主題名「よりよい学級にするために」 C-16 よりよい学校生活、集団生活の充実
(関連内容項目 B-11 相互理解、寛容)

2 教材名「一生懸命じゃいけないの？」

3 実施時期 3月上旬

4 本時の指導

(1) ねらい

学級委員長の美月とクラスメイトのやり取りを通して、自分たちの学級をよりよい学級していかうとする心情を育てる。

主な学習活動 ○教師の発問・児童の反応	支援及び指導上の留意点
<p>1 「一生懸命」についての考えを共有する。</p> <p>○「一生懸命」とはどういうことですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頑張ること。努力すること。あきらめないこと。 <p>○「一生懸命」に行っていることはありますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勉強、ピアノ、鉄棒等 <p>2 動画視聴</p> <p>○ 小花田の立場になって見ましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「一生懸命」についてそれぞれのもっているイメージを共有し、教材理解につなげる。 ・「一生懸命」に対する他者の考え方に触れる。 ・自由に意見を出すことができる雰囲気を作る。 ・登場人物を紹介し、見る視点を与えてから視聴するようにする。
<p>3 登場人物それぞれの気持ちを中心に考える。</p> <p>○ 動画を見た感想はどうでしたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無視するのはいけない。かわいそう。 ・小花田は困っている。 <p>○美月はどうして一生懸命なのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級委員としてみんなをまとめたい。責任感。 <p>○注意をされたらどんな気持ちになるだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しつこく言われると嫌になる。 <p>○どうして無視をするのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面倒になっている。 <p>◎よりよいクラスにするためには、どうしたらいいのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで協力する。 ・自分がよくないと思ったことは注意する。 ・その他。 <p>個人で考える→ペア、グループで話し合う</p> <p>4 全体で考えを共有する。</p> <p>○ グループで出た考えを教えてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感想を自由に発表させる。 ・見方によって、色々な捉え方があることに気付かせる。 ・登場人物それぞれがどのような思いでいるのかを想像できるようにする。 ・「無視」をすることで相手へ与える影響を考えられるようにする。 ・自分が同じ立場だった時を想像させ、自分事として考えられるようにする。 ・ペア、グループでの対話を通してより多面的・多角的に考えられるようにする。 ・どちらか一方だけではなく、美月とクラスメイトのどちらの立場でも考えをふかめられるようにするためYチャートを使用する。
<p>5 今日の学習の振り返りをする</p> <p>○ 今日の学習を振り返って、考えたことを教えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人が頑張るのではなくて、みんなでフォローすることが大切。 ・周りをよく見て判断する。 ・色々な人の気持ちを考える。 ・話し合いは積極的に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の学習を通して、考えたことや新しく気付いたことを振り返らせ、これからの生活につなげられるようにする。 ・よりよい学級にするためにどうしたらいいのかをそれぞれが考えられるようにする。

[illegible]

こちらは3年生の板書です。3年生でも十分考えられました。

中学年でも、自分の意見を押し付けてしまったり、無視をしたりという行動はあります。「無視」の程度や理由は高学年とは違いますが、中学年なりの「無視」に関する考えを話し合うことはできました。

また、イラストの（下の板書でいう一番下）の影になっているクラスメイトの中に、困っている人がいるということに気付いた児童がいました。言いたいけど同調圧力に負け言い出すことができない場合もあることを話していました。3年生では、「思いやり」や「人に優しく」、「言葉遣い」という視点で見ているようでした。

